

評価の仕組み及び資料の作り方について

資料 7

(1) 評価方法

整理番号	部会名	指摘箇所	指摘事項等
1	第1部会	目標	「犯罪発生件数」(614防犯)について、平成24年度に比べると、平成25年度の犯罪発生件数が増えているのに、評価が「順調」になっている。データ上誤りがないとしても、こうしたケースは機械的に評価を算出するのではなく、評価を変更した方が良いのではないか。
2	第2部会	目標	事業を進めるためにどれだけの費用を積み増したという部分が見えないと、工事の進捗率の数値だけではよく分からない。
3	第3部会	目標	評価の基準が年度を追うごとに厳しくなっているが、後の年度になればなるほどハードルが高くなるよりは、基準は毎年度同じにした方がよいのでは。
4	第3部会	目標	数値よりも福祉等のサービスを受けられる方の満足度が重要なので、去年使用したアンケートの結果もある程度反映させた評価にした方がよいのではないか。
5	第3部会	目標	単年の利用者等の数は、何かあったときにはガクンと落ちてしまうので、そういう場合でも次の年に挽回できるように、累計により評価する方法が取ればよいのではないか。

(2) 資料の作り方について(「目標」の資料2-2、「チャレンジ」の資料3-2)

整理番号	部会名	指摘箇所	指摘事項等
1	第2部会	チャレンジ	「目標」とは異なって数値目標がない項目が多いため、達成度を示す必要があるのか(典型的に)
2	第3部会	目標	H24の実績が一番右側にあるが、H22の計画策定時の値があって次にH24の実績値というように、時系列の順に並んでいた方が見やすい。
3	第3部会	目標	H24の目安値や進行状況も記載し、H24の進行状況も分かるようにした方がよい。

整理番号	部会名	指摘箇所	指摘事項等
4	第3部会	目標	H24、H25と数字を並べていくように作り変え、目安も年度ごとに設定し、5年間の動きが分かるような評価に改めてほしい。
5	第3部会	目標	言葉でただ「順調」と記載するだけでなく、各項目のTの値(進捗率)も記載してあった方が、進捗状況が分かりやすい。
6	第3部会	目標	今年度は達成していても最終年度はどうなるか分からないので、「目標達成」と書くのはどうか。(途中が順調でも最後に大幅に落ち込むこともあり得る。)
7	第3部会	目標	「目標」、「チャレンジ」ともに、取組状況などについては、数値も入れる等できるだけ具体的に記載することが必要。

### (3)その他

整理番号	部会名	指摘箇所	指摘事項等
1	第1部会	チャレンジ	目標設定を高くし、最終的には市民のために総合計画を達成できるように取り組んでいくとのことなので、具体的事業を実施するだけで良しとするのではなく、達成するために今後何をすべきかを考えてほしい
2	第3部会	目標	目標は絶対変えないということではなく、取り扱いは柔軟に変えていってよいと思う。
3	第3部会	目標	新たな目標を追加していったらどうか。(後期基本計画P.103「ボランティア登録数」P.105「要介護度別認定者数」などを「目標に準ずるもの」として毎年の進行状況を見る)